

カロム倶楽部 第54号

2010/4/11 発行: 日本カロム協会 広報渉外部会

〒522-0063 滋賀県彦根市中央町3-8 彦根商工会議所3F TEL(0749)22-7522/FAX(0749)22-9018

http://www.biwako.ne.jp/~carom E-mail carom@pop.biwako.ne.jp

お待ちかね！レーティング・ポイント・ランキング発表

奥居聡氏・門野裕司氏、51pt差肉迫！美加さんお見事、TOP10返り咲き！

門野文哉氏、着実にポイント加算。TOP20は目前。TOP10も虎視眈々！

トーナメント戦は、優勝・門野裕司氏 & 準優勝・奥居聡氏で指定席ワン・ツー・フィニッシュ！

門野純也氏(7勝3敗)奥居聡氏 & 裕司氏に勝利！30ポイント↑で上位を窺う。山本有里氏、2勝6敗も好調純也氏に勝利。福富敬雄氏、3勝9敗・91pt大幅↓

第53回順位	第53回レーティング	氏名	第52回順位	第52回レーティング	第51回	第50回
1	1,485	奥居 聡	1	1,515	2	1
2	1,434	門野裕司	2	1,389	1	2
3	1,350	角田克司	3	1,350	3	3
4	1,322	角田浩司	4	1,322	4	5
5	1,306	門野純也	6	1,276	6	7
6	1,288	秦 滋	5	1,310	5	6
7	1,259	門野 隆	7	1,259	8	8
8	1,234	湯谷淳一	9	1,210	9	4
9	1,221	門野 勉	8	1,221	7	10
10	1,213	奥居美加	11	1,183	19	19

次回定例競技会の案内

日時: 2010年6月6日(日)
 時間: 13:30~総会(受付13:00)
 会場: 文教スタジアム5Fコンベンションホール
 ※会場変更の場合あり。HPにてご案内致します
 定例競技会参加費: 300円(ひとり)
 おつりの要らないように小銭をご準備願います。
 会場には駐車場がございません。
 公共交通機関をご利用下さい。

第53回順位	第53回レーティング	氏名	第52回順位	第52回レーティング	第51回	第50回	第53回順位	第53回レーティング	氏名	第52回順位	第52回レーティング	第51回	第50回
11	1,196	門野 悟	10	1,196	16	15	37	1,014	井戸真也	31	1,034	35	24
12	1,169	門野 等	12	1,169	10	9	38	1,012	川合四郎	38	1,012	36	35
13	1,167	古川弘樹	13	1,167	11	11	39	1,011	井戸美沙希	39	1,011	37	36
14	1,165	田島一成	14	1,165	12	12	40	1,007	田中利和	40	1,007	38	37
15	1,161	小水 元	15	1,161	13	13	41	999	定光秀郎	41	999	39	38
16	1,158	國武博之	16	1,158	14	14	42	974	馬淵加奈恵	42	974	41	39
17	1,149	古川慎次	18	1,149	17	16	43	969	湯谷ひろみ	43	969	42	
18	1,140	ケンシロウ	19	1,140	18	17	44	959	辻本龍男	44	959	43	40
19	1,102	若林良仁	20	1,102	20	20	45	952	柳 圭二	45	952	44	41
20	1,077	岡村博之	21	1,077	22	22	46	951	筒井一男	46	951	45	42
21	1,072	門野文哉	27	1,044	40	45	47	940	井戸大志	47	940	48	44
22	1,063	門野大河	23	1,063	24	23	48	924	浜口ふゆ	48	924	49	47
23	1,062	福富敬雄	17	1,153	15	18	49	920	浜口浩一	49	920	49	46
24	1,055	浅野 輝	32	1,030	23		50	919	馬淵有加里	50	919	51	48
25	1,054	安田良介	22	1,071	28	26	51	913	馬淵紗也加	51	913	52	50
25	1,054	竹腰裕紀	24	1,054	25	25	52	908	浜口知奈	53	908	53	51
27	1,047	安田佳代子	25	1,047	26	27	53	894	古川夏帆	54	894	54	52
28	1,046	森下 博	26	1,046	27	28	54	881	福富正子	52	909	47	48
29	1,043	馬淵克一	28	1,043	28	29	55	876	馬淵加寿美	55	876	55	53
30	1,041	山本有理	28	1,043	32	32	56	864	角田龍也	56	864	56	54
31	1,035	古川正夫	30	1,035	30	30	57	857	太田英史	57	857	57	55
32	1,031	大須賀貴幸	35	1,020	21	21	58	848	鈴木則成	58	848	58	56
33	1,027	安居輝人	33	1,027	31	31	59	843	猪飼弘実	59	843	59	57
34	1,024	中川一志郎	34	1,024	32	32	60	802	若林武和	60	802	60	58
35	1,018	若林 拓	36	1,018	34	34	61	715	木村浩一郎	61	715	61	59
36	1,015	吉村 颯	37	1,015	46	43							

(監修: 事業部会)

「みんなでつくろう! ひこねカロムキャラクター」に協力協賛

98年の協会設立以後、日本選手権大会開催やサポート事業などで、友好的に協力を戴いている(社)彦根青年会議所(理事長:藤田武史氏)が、今般、カロムをモチーフとした地域のキャラクターを広く市民に募集することになり、当協会としても全面的に協力バックアップすることとしました。



さてこの事業ですが、地域に暮らす人々が『まちに対する想いを深め、まちの地域資源を再認識し、まちへのプライドを高める』ことを目的として実施されます。キャラクターのデザインや愛称を、地域の皆さんに考えて戴くのはもちろんのこと、応募作品の選考や審査にも参加してもらって、地域の魅力を感じてもらい、まちへの愛着心を深めてもらおうとされています。

日本カロム協会では、青年会議所の担当委員会の皆さんと協議を重ね、カロムの更なる普及拡大と日本カロム協会のPRにも繋がると考え、審査段階での協力と優秀作品に贈られるカロム盤の協賛を受諾しました。

事業詳細は、(社)彦根青年会議所ホームページをご覧ください。概要を抜粋してカロム倶楽部にて紹介しますので、奮っての作品応募並びに公開投票審査へのご参加をよろしくお願い致します。

【事業概要】

- キャラクター応募期間
2010年4月15日(木)~6月11日(金)
- 第1次選考審査(非公開)
2010年6月19日(土)
- 作品展示・公開投票審査(ビバシティ彦根)
2010年6月27日(日)~7月4日(日)
- 最終審査・キャラクター&愛称決定
2010年7月17日(土)
- キャラクター&愛称発表(HP&報道機関)
2010年7月21日(水)

【応募要領】

- 募集作品:カロムをモチーフとした、ひこねらしいキャラクターのデザインとそれにふさわしい愛称(解説要)であること
- 応募資格:どなたでも応募できます
- 応募点数:応募1件につき1作品。一人何点でも応募可
- 応募部門:子どもの部(小学生以下)、一般の部(中学生以上)
- 応募締切:6月11日(金)消印有効
- 表彰:各部門最優秀作品各1点計2点(2点のうちいずれかを大賞として「カロムキャラクター」に決定します)
- その他、詳しくお知りになりたい方は、(社)彦根青年会

議所までお問い合わせ下さい。

(社)彦根青年会議所 事務局

電話:(0749)22-7522

URL:<http://www.hikonejc.jp/index.html> まで

「地域活性化たから市2010」ブース出展検討中

5月28日(金)~30日(日)、千葉・幕張メッセ(幕張イベントホール)にて開催される『第16回日本観光博覧祭「旅フェア2010」』に、ひこねカロムブース出展のお誘いがあります。今年で16回目を迎える旅フェアは、旅の多様化に対応して、日本各地の観光需要の喚起を目的に開催され、期間中の来場者数は12万人(2009年度来場実績105,052人)が見込まれています。出展者側も、数多くの地域・企業・団体が参加(2009年度実績102)し、大変賑々しく開催されるようです。



目下、「旅フェアツアー」も鋭意計画中でありまして、出展者としてまた来場者として、幕張メッセにお越しただけのよう、会員の皆さまには近々にご案内をさせて頂く予定ですので、その節にはよろしくお願い致します。

旅フェア2010公式HPはこちら↓

<http://www.tabifair2010.com/>

第23回カロム日本選手権大会開催に関するお知らせ

【第23回カロム日本選手権大会開催(企画検討中)】

開催予定日:2010年10月24日(日)

会場(予定):滋賀大学経済学部体育館



前号のカロム倶楽部でも案内をしましたが、今年のカロム日本選手権大会は、主催が日本カロム協会から(社)彦根青年会議所に代わります。青年会議所では、日本選手権の開催だけではなく、前述のキャラクター&愛称の募集やイベントへのブース出展など、ひこねカロムという地域固有の資源を活用して、地域の内外に魅力や可能性を大いに発信していこうとするとともに、ひこねを代表する地域ブランドへ昇華させようとしています。

カロムキャラクターが決定すれば、選手権大会でもお披露目があるようで、着ぐるみでも完成していれば、新キャラクターがプレゼンターになる可能性も楽しみです。